注３　**大学番号：私６０５**

認可

［平成２４年度設置］
計画の区分：大学設置
注１

横浜創英大学
注２

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人堀井学園
平成２６年５月１日現在

作成担当者

担当部局名	横浜創英大学事務局
職名・氏名	次長（ジチョウ）　鈴木（スズキ）　直吉（ナオヨシ）
電話番号	０４５－９２２－５６４１
（夜間）	０４５－９２２－５６４１
ＦＡＸ	０４５－９２２－５６４２
e－mail	swift@soei.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

２　大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院　・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には，表題には設置時の旧名称を記載し，その下欄に（　　）書きにて，現在の名称を記載してください。
例）　〇〇大学　△△学部
（□□学部（平成◇◇年度より変更））
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例）
・大学新設の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学　△△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学　△△学科」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」
※「留意事項実施状況報告書」の場合は，表題を修正してください。

３　大学番号の欄については、平成２６年３月２０日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目　　次

1　調査対象大学等の概要等 …… P1

2　授業科目の概要 …… P5

3　施設･設備の整備状況､経費 …… P20

4　既設大学等の状況 …… P21

5　教員組織の状況 …… P22

6　留意事項に対する履行状況等 …… P38

7　その他全般的事項 …… P45

1　調査対象大学等の概要等

（1）設　置　者

学　校　法　人　　堀　井　学　園

（2）大　学　名

横　浜　創　英　大　学

（3）大学の位置

〒２２６－００１５
神奈川県横浜市緑区三保町１番地

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合，本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には，複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（4）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	（ホイリ モトアキ） 堀井　基章 （昭和60年3月）	「該当なし」	
学　　長	（コジマ ケンイチ） 小島　謙一 （平成24年4月）	「該当なし」	
看護学部長	（モリタ タカコ） 森田　孝子 （平成24年4月）	「該当なし」	
こども教育 学 部 長	（シゲシタ カズオ） 繁下　和雄 （平成24年4月）	「該当なし」	

（注）・「変更状況」は，変更があった場合に記入し，併せて「備考」に変更の理由と変更年月日，報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）平成２４年度に報告済の内容　→（24）
平成２６年度に報告する内容　→（26）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば，「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば，そこに赤字で見え消し修正）するとともに，上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には，「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

（５）　調査対象学部等の名称，定員，入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・　様式は，平成２３年度開設の４年制の学科の場合（平成２６年度までの４年間）ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が３年以下の場合には欄を削除し，５年以上の場合には，欄を設けてください。）

（５）－①　調査対象学部等の名称，定員

調査対象学部等の名称（学位）	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
看護学部 看護学科 学士（看護学）	年 4	人 80	年次 人 －	人 320	
こども教育学部 幼児教育学科 学士（教育学）	年 4	人 80	年次 人 －	人 320	

（注）・定員を変更した場合は，「備考」に変更前の人数，変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。
・学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

＜看護学部　看護学科＞

区分＼対象年度	平成２４年度		平成２５年度		平成２６年度				平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A　入学定員	人 80 （－） ［－］	人	人 80 （－） ［－］	人	人 80 （－） ［－］	人			1.24 倍	
志願者数	502 （－） ［－］	（－） ［－］	569 （－） ［－］	（－） ［－］	544 （－） ［－］	（－） ［－］				
受験者数	467 （－） ［－］	（－） ［－］	548 （－） ［－］	（－） ［－］	509 （－） ［－］	（－） ［－］				
合格者数	153 （－） ［－］	（－） ［－］	176 （－） ［－］	（－） ［－］	201 （－） ［－］	（－） ［－］				
B　入学者数	100 （－） ［－］	（－） ［－］	100 （－） ［－］	（－） ［－］	98 （－） ［－］	（－） ［－］				
入学定員超過率 B／A	1.25		1.25		1.23					

＜こども教育学部　幼児教育学科＞

区分＼対象年度	平成２４年度		平成２５年度		平成２６年度				平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A　入学定員	人 80 （－） ［－］	人	人 80 （－） ［－］	人	人 80 （－） ［－］	人			0.83 倍	
志願者数	49 （－） ［－］	（－） ［－］	81 （－） ［－］	（－） ［－］	150 （－） ［－］	（－） ［－］				
受験者数	47 （－） ［－］	（－） ［－］	79 （－） ［－］	（－） ［－］	145 （－） ［－］	（－） ［－］				
合格者数	44 （－） ［－］	（－） ［－］	79 （－） ［－］	（－） ［－］	101 （－） ［－］	（－） ［－］				
B　入学者数	38 （－） ［－］	（－） ［－］	63 （－） ［－］	（－） ［－］	100 （－） ［－］	（－） ［－］				
入学定員超過率 B／A	0.47		0.78		1.25					

（注）・　数字は，平成２６年５月１日現在の数字を記入してください。
・　（　　）内には，編入学の状況について**外数で**記入してください。なお，編入学を複数年次で行っている場合には，（(　)）書きとするなどし，その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「－」を記入してください。
・　［　　］内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「入学定員超過率」については，**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員，入学者数で算出**してください。なお，計算の際は小数点以下第３位を切り捨て，小数点第２位まで記入してください。
・　「平均入学定員超過率」には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお，計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

＜看護学部　看護学科＞

学年＼対象年度	平成２４年度		平成２５年度		平成２６年度				備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
１年次	[－] 100	[－] －	[－] 100	[－] －	[－] 98	[－] －			
２年次			[－] 100	[－] －	[－] 95	[－] －			
３年次					[－] 99	[－] －			
４年次									
計	[－] 100		[－] 200		[－] 292				

＜こども教育学部　幼児教育学科＞

学年＼対象年度	平成２４年度		平成２５年度		平成２６年度				備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
１年次	[－] 38	[－] －	[－] 63	[－] －	[－] 100	[－] －			
２年次			[－] 37	[－] －	[－] 60	[－] －			
３年次					[－] 36	[－] －			
４年次									
計	[－] 38		[－] 100		[－] 196				

（注）・　数字は，平成２６年５月１日現在の数字を記入してください。
・　［　　］内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「計」については，**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数，留学生数**を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

＜看護学部　看護学科＞

区分 / 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳) 退学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	主な退学理由	入学者数に対する退学者数の割合 (a/b)
平成24年度入学者	100 人	1 人	平成24年度	人	人		0.0 %
			平成25年度	1 人	人	除籍(1人)	
			平成26年度	人	人		
平成25年度入学者	100 人	5 人	平成25年度	4 人	人	他の教育機関への入学(2人)　就職(2人)	0.1 %
			平成26年度	1 人	人	就職(1人)	
平成26年度入学者	98 人	0 人	平成26年度	人	人		0.0 %
合　計	298 人	6 人					0.0 %

＜こども教育学部　幼児教育学科＞

区分 / 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳) 退学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	主な退学理由	入学者数に対する退学者数の割合 (a/b)
平成24年度入学者	38 人	2 人	平成24年度	1 人	人	就学意欲の低下(1人)	0.1 %
			平成25年度	1 人	人	除籍(1人)	
			平成26年度	人	人		
平成25年度入学者	63 人	3 人	平成25年度	2 人	人	他の教育機関への入学(1人)　就職(1人)	0.0 %
			平成26年度	1 人	人	就職(1人)	
平成26年度入学者	100 人	0 人	平成26年度	人	人		0.0 %
合　計	201 人	5 人					0.0 %

（注）・ 数字は，平成26年5月1日現在の数字を記入してください。

・ 各年度の入学者数については，該当年度当初に入学した人数を記入してください。（途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。）

・ 各年度の退学者数については，退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

・ 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。

・「入学者数に対する退学者数の割合」は，【当該対象年度の入学者のうち，平成26年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を，【当該対象年度の入学者数】で除した割合（%）を記入してください。その際，小数点以下第2位を四捨五入し，小数点以下第1位までを記入してください。

・「主な退学理由」は，下の項目を参考に記入してください。その際，「就学意欲の低下（○人）」というように，その人数も含めて記入してください。

（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学　・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

2　授業科目の概要

＜看護学部　看護学科＞

（1） 授業科目表

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	備考	
基礎分野（教養科目）	サイエンス・リテラシー	大学で学ぶとは（含建学の精神）	1前	1			1					兼1	
		サイエンスの考え方	1前	1								兼6	
		サイエンスの観察技法	1前		1							兼6	
		サイエンスの応用	1後		1							兼6	
		サイエンスのレポート技法（読み方と書き方）	1前	1								兼2	
		コンピュータリテラシー1（ワードとエクセル）	1前	1								兼3	
		コンピュータリテラシー2（パワーポイントとプレゼンテーション）	1後		1							兼3	
		コンピュータリテラシー3（画像と動画）	1・2・3・4後		1							兼3	
		医療リテラシー	1・2・3・4後		1		1		1				担当教員を追加（25） 担当　中川ひろみ（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可
		環境リテラシー	1・2・3・4前		1							兼1	
		情報リテラシー	1後	1								兼1	
		統計と分析	1後	1								兼1	
		経営情報論（IT社会・経営）	1・2・3・4後		1							兼1	
	ヒューマン・リテラシー	癒しと心	1・2後	1								兼1	
		感性と人間性	1・2後		1							兼1	
		倫理と道徳	1後	1			1					兼1	
		コミュニケーション論	1前	1								兼1	
		ジェンダー論	1・2・3・4後		1							兼2	
		教育臨床心理学	1後		1							兼1	
		教育論	1・2・3・4後		1							兼1	
		家族社会論	1・2・3・4前		1							兼1	
		芸術論	1・2・3・4前		1							兼1	
		日本文化論	1・2・3・4前		1							兼1	
		異文化論	1・2・3・4後		1							兼1	
		人間発達論	1前	1			3	1				兼1	
		生活と法律（含日本国憲法）	1後		2							兼1	
		文章論	1後		1							兼1	
		健康・スポーツ論	1前		1							兼1	
		健康・スポーツ（演習）	1前	1								兼1	
		英語Ⅰ	1前	1								兼2	
		英語Ⅱ	1後	1								兼2	
		英語Ⅲ	2前		1							兼1	
		中国語Ⅰ	1・2・3・4前		1							兼1	
		中国語Ⅱ	1・2・3・4後		1							兼1	
		韓国語	1・2・3・4前		1							兼1	
専門基礎分野		知的探求入門	1通年		2		6 ~~4~~					兼3	24年度は、着任している3人で指導。 教授土屋八千代就任辞退により教員を変更（25） 担当　門川由紀江（教授） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 担当　河原智江（教授） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 担当　山崎章恵（教授） 平成25年1月　教員審査済 判定　可

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	備考
専門基礎分野	看護の対象の理解	人の形態と生活・機能Ⅰ	1前	1								兼2
		人の形態と生活・機能Ⅱ	1前	1								兼2
		人の形態と生活・機能Ⅲ	1後	1								兼1
		人の形態と生活・機能Ⅳ	1後	1								兼1
		人体の機能と構造学演習	2前	1								兼1
		病理学	1後	1								兼1
		生命倫理	1後	1								兼2
		精神保健論	2前	1								兼1
		栄養学Ⅰ	1後	1								兼1
		栄養学Ⅱ	2前		1							兼1
		生化学	1前	1								兼1
専門基礎分野	病気の成り立ちと回復支援	微生物学	1前	1								兼1
		臨床薬理学	3前	1								兼1
		臨床心理学	2後	1								兼1
		症候論Ⅰ	2前	1								兼1
		症候論Ⅱ	2前	1								兼1
		症候論Ⅲ	2後	1								兼1
		症候論Ⅳ	2後	1								兼1
	健康生活への支援	公衆衛生学	2前	1			1					
		疫学	2前	2			1					
		保健統計学	2前	2			1					
		社会保障行政論Ⅰ	2前	1			1					
		社会保障行政論Ⅱ	2後		1		1					
		保健医療福祉行政論Ⅰ	2後	2			2					
		保健医療福祉行政論Ⅱ	3前		1		2					
		医療情報学	3前	1			1					
		医療情報学演習	3前		1		1					
		医療管理学	3前		1		1					
専門分野	看護の基礎	看護学概論	1前	2			1					
		看護学援助論Ⅰ	1前	2			1	1	2 ~~3~~	1		講師吉川奈緒美就任辞退により教員を変更(26) 担当　鈴木恵（助教） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未
		看護学援助論Ⅱ	1後	1			1	1	2 ~~3~~	1		講師吉川奈緒美就任辞退により教員を変更(26) 担当　鈴木恵（助教） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未
		看護学援助論Ⅲ	2前	1			1	1	2 ~~3~~	1		講師吉川奈緒美就任辞退により教員を変更(26) 担当　鈴木恵（助教） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未
		看護学援助論Ⅳ	2前	1			1	1	2 ~~3~~	1		講師吉川奈緒美就任辞退により教員を変更(26) 担当　鈴木恵（助教） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未
		看護学方法論Ⅰ	2前	1			1	1	2 ~~3~~	1		講師吉川奈緒美就任辞退により教員を変更(26) 担当　鈴木恵（助教） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未
		看護学方法論Ⅱ	2前	1			1	1	2 ~~3~~	1		講師吉川奈緒美就任辞退により教員を変更(26) 担当　鈴木恵（助教） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	備考
専門分野	看護の基礎	基礎看護学実習Ⅰ	1後	1			5	1	6 ~~7~~ ~~5~~	9 ~~8~~	3 ~~2~~ ~~4~~	講師松本幸枝、助教西田幸典就任辞退により教員を変更(24) 担当　藤村朗子（講師） 平成24年7月　教員審査済 判定　可 担当　中村美幸（助教） 平成24年7月　教員審査済 判定　可 教育課程の充実を図るため担当教員の追加(25) 担当　橋本真由美（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 担当　岡部春香（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 講師吉川奈緒美、助教中村美幸就任辞退により教員を変更(26) 担当　金子直美（助教） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未 担当　若林和枝（助教） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未
		基礎看護学実習Ⅱ	2後	2			1	1	4 ~~5~~ 4	3 ~~2~~ ~~1~~	3 ~~4~~	講師松本幸枝就任辞退により教員を変更(24) 担当　藤村朗子（講師） 平成24年7月　教員審査済 判定　可 教育課程の充実を図るため担当教員の追加(25) 担当　中村美幸（助教） 平成24年7月　教員審査済 判定　可 担当　岡部春香（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 講師吉川奈緒美、助教中村美幸就任辞退により教員を変更(26) 担当　金子直美（助教） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未 担当　若林和枝（助教） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未
専門分野	発達段階の看護	成人看護学概論	2前	2			2					教授土屋八千代就任辞退により教員を変更（25） 担当　山崎章恵（教授） 平成25年１月　教員審査済 判定　可
		成人看護学方法論Ⅰ	2後	1			2 ~~1~~	~~1~~	2 ~~1~~			講師松本幸枝就任辞退により教員を変更（24） 准教授石井美恵子就任辞退により教員を変更(25) 担当　藤村朗子（講師） 平成24年7月　教員審査 判定　可 担当　橋本真由美（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 教育課程の充実を図るため担当教員の追加(26) 担当　山崎章恵（教授） 平成25年9月　教員審査済 判定　可
		成人看護学方法論Ⅱ	2後	1			1 ~~1~~		2 ~~1~~	~~1~~		講師松本幸枝就任辞退により教員を変更(24) 教授土屋八千代就任辞退により教員を変更（25） 担当　藤村朗子（講師） 平成24年7月　教員審査済 判定　可 担当　岡部春香（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 教育課程の充実を図るため担当教員の追加(25) 担当　中村美幸（助教） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 教育課程の充実を図るため担当教員の追加(26) 担当　森田孝子（教授） 平成25年9月　教員審査済 判定　可 助教中村美幸就任辞退により担当教員で分担して教育を行う(26)

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	備考
専門分野	発達段階の看護	成人看護学方法論Ⅲ	3前	1			2 ~~1~~	~~1~~	3 ~~1~~			講師松本幸枝就任辞退により教員を変更(24) 准教授石井美恵子就任辞退により教員を変更(25) 担当　藤村朗子（講師） 平成24年7月　教員審査済 判定　可 担当　岡部春香（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 教育課程の充実を図るため担当教員の追加(25) 担当　橋本真由美（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 教育課程の充実を図るため担当教員の追加(26) 担当　山崎章恵（教授） 平成25年9月　教員審査済 判定　可
		成人看護学方法論Ⅳ	3後	1			1 ~~1~~		2 ~~1~~	~~1~~	~~1~~	講師松本幸枝、助教西田幸典就任辞退により教員を変更(24) 教授土屋八千代就任辞退により教員を変更（25） 担当　藤村朗子（講師） 平成24年7月　教員審査済 判定　可 担当　中村美幸（助教） 平成24年7月　教員審査済 判定　可 担当　岡部春香（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 担当　山崎章恵（教授） 平成25年1月　教員審査済 判定　不可 前回の判定結果（不可）を受けての再審査(26) 担当　山崎章恵（教授） 平成25年9月　教員審査済 判定　可 助教中村美幸就任辞退により担当教員で分担して教育を行う(26)
		成人看護学実習・急性期	4前	3			2 ~~1~~	~~1~~	4 ~~1~~	~~1~~	1 ~~1~~	講師松本幸枝、助教西田幸典就任辞退により教員を変更(24) 准教授石井美恵子就任辞退により教員を変更(25) 担当　藤村朗子（講師） 平成24年7月　教員審査済 判定　可 担当　岡部春香（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 担当　橋本真由美（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 教育課程の充実を図るため担当教員の追加(25) 担当　山崎章恵（教授） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 担当　中川ひろみ（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 ~~助教の後任は、25年度採用予定(24)~~ 助教の後任は、24年度講師採用(25)
		成人看護学実習・慢性期	3後	3			2 ~~1~~	~~1~~	3 ~~2~~	~~1~~	1 ~~3~~	講師松本幸枝、助教西田幸典就任辞退により教員を変更(24) 教授土屋八千代、准教授石井美恵子就任辞退により教員を変更（25） 担当　藤村朗子（講師） 平成24年7月　教員審査済 判定　可 担当　中村美幸（助教） 平成24年7月　教員審査済 判定　可 担当　岡部春香（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 担当　山崎章恵（教授） 平成25年1月　教員審査済 判定　不可 教育課程の充実を図るため担当教員の追加(26) 担当　森田孝子（教授） 平成25年9月　教員審査済 判定　可 前回の判定結果（不可）を受けての再審査(26) 担当　山崎章恵（教授） 平成25年9月　教員審査済 判定　可 助教中村美幸就任辞退により担当教員で分担して教育を行う(26)

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	備考	
専門分野	発達段階の看護	高齢者看護学概論	2前	1			1						
		高齢者看護学方法論Ⅰ	2後	2			1			3 ~~2~~ ~~1~~			採用予定人数の充足(24) 担当　中村美幸（助教） 平成24年7月　教員審査済 判定　可 助教中村美幸就任辞退により教員を変更(26) 担当　金子直美（助教） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未 担当　若林和枝（助教） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未
		高齢者看護学方法論Ⅱ	3前	1			1			3 ~~2~~			助教中村美幸就任辞退により教員を変更(26) 担当　金子直美（助教） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未 担当　若林和枝（助教） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未
		高齢者看護学実習Ⅰ	2後	2			1			6 ~~5~~	~~3~~		助教西田幸典就任辞退により教員を変更(24) 担当　中村美幸（助教） 平成24年7月　教員審査済 判定　可 助教中村美幸就任辞退により教員を変更(26) 担当　金子直美（助教） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未 担当　若林和枝（助教） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未
		高齢者看護学実習Ⅱ	4前	2			1			3 ~~2~~	~~3~~		採用予定人数の充足(24) 担当　中村美幸（助教） 平成24年7月　教員審査済 判定　可 助教中村美幸就任辞退により教員を変更(26) 担当　金子直美（助教） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未 担当　若林和枝（助教） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未
		小児看護学概論	2前	2			1						
		小児看護学方法論Ⅰ	3前	1			1		1				
		小児看護学方法論Ⅱ	3後	1			1		1	1			
		小児看護学実習Ⅰ	2後	1			1	1	2	2	~~1~~		
		小児看護学実習Ⅱ	4前	1			1		2	2			
		母性看護学概論	2前	2				1				兼1	
		母性看護学方法論Ⅰ	2後	1				1	1				
		母性看護学方法論Ⅱ	3前	1				1	1				
		母性看護学実習	3後	2			1	1	2	2	~~1~~		
	生活の中の看護	精神看護学概論	2前	1				1	~~1~~			兼1	担当教員の職位変更(25) 担当　江藤和子（准教授） 平成25年1月　教員審査済 判定　可
		精神看護学方法論Ⅰ	2後	1				1	~~1~~	1			担当教員の職位変更(25) 担当　江藤和子（准教授） 平成25年1月　教員審査済 判定　可
		精神看護学方法論Ⅱ	3前	1				1	~~1~~	1			担当教員の職位変更(25) 担当　江藤和子（准教授） 平成25年1月　教員審査済 判定　可
		精神看護学実習	3後	2				1	~~1~~	2	2 ~~1~~	兼2	担当教員の職位変更(25) 担当　江藤和子（准教授） 平成25年1月　教員審査済 判定　可
		在宅看護概論	2後	1			1						
		在宅看護方法論Ⅰ	3前	1			1		1	1			
		在宅看護方法論Ⅱ	3後	1			1		1				
		在宅看護実習	4前	2			1	1	1 ~~2~~	3	~~1~~		担当教員の職位変更(25) 担当　江藤和子（准教授） 平成25年1月　教員審査済 判定　不可 審査済の教授1、准教授1、講師1、助教3で不可の対応をする。(25)
		家族看護論Ⅰ	3前	1			1						
		家族看護論Ⅱ	3後		1		1		1				
		認知症看護論	3後		1		1						
		リハビリテーション看護論	3前	1								兼1	
		公衆衛生看護学概論	2前	2			1						
		公衆衛生看護学Ⅰ	2後		1			1					
		公衆衛生看護学Ⅱ	3前		1		1	1		1			
		公衆衛生看護学Ⅲ	3後		1		1						
		産業保健活動論	3後		1							兼2	

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	備考
専門分野	生活の中の看護	学校保健論	3後		2							兼1
		公衆衛生看護学実習	3・4後		5		2	1	1	1		
		国際看護論	3後		1		2 ~~1~~	~~1~~				准教授石井美恵子就任辞退により教員を変更(25) 担当　山崎章恵（教授） 平成25年1月　教員審査済 判定　可
看護の統合		看護とコミュニケーション	1後	1			1	1	~~1~~	1		大学設置留意事項により教員を追加（23） 担当　塚本都子（助教） 平成24年2月　教員審査 判定　可 担当教員の職位変更(25) 担当　江藤和子（准教授） 平成25年1月　教員審査済 判定　可
		がん看護	3前	1			1		1			教授土屋八千代就任辞退により教員を変更（25） 担当　山崎章恵（教授） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 教育課程の充実を図るため担当教員の追加(25) 担当　藤村朗子（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可
		ターミナルケア論	3前		1		2 3		2 ~~1~~			教授土屋八千代就任辞退により教員を変更（25） 担当　藤村朗子（講師） 平成24年7月　教員審査済 判定　可
		救急・災害看護学	3後	1				~~1~~	2 ~~1~~			講師松本幸枝就任辞退により教員を変更(24) 准教授石井美恵子就任辞退により教員を変更(25) 担当　藤村朗子（講師） 平成24年7月　教員審査済 判定　可 担当　橋本真由美（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可
	社会のニーズにこたえる看護	先端医療と看護	3後		1		1		~~1~~			兼1 講師松本幸枝就任辞退により教員を変更(24) 担当　藤村朗子（講師） 平成24年7月　教員審査済 判定　不可 兼任補充可の判定のため、開講時までに教員補充する。(25) 兼任講師松本幸枝が科目担当(26)
		チーム医療論	3後	1			1		1			教員を追加(24) 担当　中川ひろみ（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可
		看護と環境	2後		1		4 ~~3~~ 4	1	~~1~~			教授土屋八千代、准教授石井美恵子就任辞退により教員を変更(25) 担当教員の職位変更(25) 担当　江藤和子（准教授） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 開講時までに兼任講師で手当てする。(25) 開講時までに専任で補充する(26) 担当　森田孝子（教授） 平成25年9月　教員審査済 判定　可
		看護倫理・法	3前	1			1 ~~2~~					教授土屋八千代就任辞退により 開講時までに教員を手当てする。(25) 担当　中川ひろみ（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　不可 教授土屋八千代就任辞退の部分をｵﾑﾆﾊﾞｽ方式の別の教員が肩代わりし、全体を一人で行う(26) 担当　森田孝子（教授） 平成25年9月　教員審査済 判定　可
		看護管理学Ⅰ	3前	1			1					
		看護管理学Ⅱ	3後		1		1					
		看護情報学	2前	1			2					兼2
		地域保健医療福祉連携論	3後		1		3					
		医療安全学	3前	1			1 ~~2~~		1			教授土屋八千代就任辞退により教員を変更(25) 担当　橋本真由美（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
看護の統合	社会のニーズにこたえる看護	看護教育学	4前		1		1					
		感染看護学	2前	1			1	~~1~~	1			大学設置留意事項により教員を追加 (23) 准教授石井美恵子就任辞退により教員を変更 (25) 担当　山崎章恵（教授） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 担当　中川ひろみ（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可
		癒しのケア論	4後		1		~~1~~					兼1　教授土屋八千代就任辞退により　開講時までに教員を手当てする。(25)
		専門職論	4後		1		1	~~1~~	2 ~~1~~			講師松本幸枝就任辞退により教員を変更 (24) 准教授石井美恵子就任辞退により教員を変更 (25) 担当　藤村朗子（講師） 平成24年7月　教員審査済 判定　可 担当　中川ひろみ（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可
		看護研究	2後	1			3					教授土屋八千代就任辞退により教員を変更 (25) 担当　山崎章恵（教授） 平成25年1月　教員審査済 判定　可
		ゼミナール	3～4通年	3			8	4	9 ~~10~~ ~~8~~			講師松本幸枝就任辞退により教員を変更 (24) 教授土屋八千代、准教授石井美恵子就任辞退により教員を変更 (25) 担当　藤村朗子（講師） 平成24年7月　教員審査済 判定　可 担当　山崎章恵（教授） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 担当　中川ひろみ（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 担当教員の職位変更 (25) 担当　江藤和子（准教授） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 教育課程の充実を図るため担当教員の追加 (25) 担当　橋本真由美（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 担当　岡部春香（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 講師吉川奈緒美就任辞退により担当教員で分担して教育する（26）
		統合実習	4後	2			6	3	8 ~~9~~ ~~7~~	7 ~~6~~	3 ~~4~~	講師松本幸枝、助教西田幸典就任辞退により教員を変更 (24) 教授土屋八千代、准教授石井美恵子就任辞退により教員を変更（25） 担当　藤村朗子（講師） 平成24年7月　教員審査済 判定　可 担当　中村美幸（助教） 平成24年7月　教員審査済 判定　可 担当　山崎章恵（教授） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 担当　中川ひろみ（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 担当教員の職位変更 (25) 担当　江藤和子（准教授） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 教育課程の充実を図るため担当教員の追加 (25) 担当　橋本真由美（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 担当　岡部春香（講師） 平成25年1月　教員審査済 判定　可 講師吉川奈緒美、助教中村美幸就任辞退により教員を変更 (26) 担当　金子直美（助教） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未 担当　若林和枝（助教） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	備考	
教職科目	養護教諭課程	児童精神医学（養護教諭）	3前			2						兼1	
		養護概説	3前			2	1						
		健康相談活動及び方法	3後			2	1						
		教職論（養護教諭）	3前			2			1				教職課程認定申請の審査の指摘により教員を変更(24) 担当　水野進（講師） 平成24年7月　教員審査済 判定　可
		教育原理（養護教諭）	1後			2			1				教職課程認定申請の審査の指摘により教員を変更(24) 担当　水野進（講師） 平成24年7月　教員審査済 判定　可
		発達心理学（養護教諭）	1後			2	1					兼1	教職課程認定申請の審査の指摘により科目を追加し，教員を追加する(24) 担当　久保恭子（教授） 平成24年7月　教員審査済 判定　可
		教育社会学（養護教諭）	2後			2			1				
		教育課程と指導計画（養護教諭）	2前			2						兼1	
		道徳教育の理論と方法（養護教諭）	3前			2						兼1	
		教育相談（養護教諭） カウンセリング論~~（養護教諭）~~	2前			2						兼3	教職課程認定申請の審査の指摘により科目名称及び教員を変更(24) 担当　水野進（講師） 平成24年7月　教員審査済 判定　不可 兼任補充可の判定により 兼担講師蔵原美寳で補充
		生徒指導の理論と実際	3後			2			1			兼1	教職課程認定申請の審査の指摘により教員を変更(24) 担当　水野進（講師） 平成24年7月　教員審査済 判定　可
		教職実践演習（養護教諭）	4後			2	1					兼1	
		養護実習	4後			5	1	1	1	1			
		~~ボランティア論~~	~~2後期~~			~~2~~							教職課程認定申請の審査の指摘により科目を廃止(24)

（注）・　認可申請書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・　設置認可時の授業科目全て（兼任，兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で，前年度報告時（平成２３年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し，「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお，昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。
・　授業科目を追加又は内容を変更する場合で，専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては，「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には，「平成○年○月　提出予定」と記入してください。）
・　「配当年次」について，設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成１９年度認可以前）についても，設置認可時の状況を黒字で記入してください。また，前年度報告時より修正があれば，赤字で見え消し修正をしてください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

（２）授業科目数

認可時の計画 必修	選択	自由	計	変更状況 必修	選択	自由	計	備考
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
89	45	13	147	89	45	13	147	
				[　]	[　]	[+1 △1]	[+1 △1]	

（注）・　未開講である場合や，配当年次に関わらず，教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など，別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに，［　］内に，設置認可時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

（3） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	「該当なし」					
2						
3						

（注）・ 設置認可時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

（4） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	ボランティア論	2	2後期	専門	自由	教職課程科目として設定したが、教職課程認定審査で不適との指摘を受け廃止

（注）・ 設置認可時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

（5） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

廃止した授業科目については、教職課程認定審査の指摘が、開学前であり、学生への影響はない。学生には、修正されたカリキュラムを配付して周知している。

（注）・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

（6） 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}\quad 1}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}\quad 147} = 0.68$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て，小数点第２位までを記入してください。

＜こども教育学部　幼児教育学科＞

（1） 授業科目表

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	備考	
基礎分野（教養科目）	サイエンス・リテラシー	大学で学ぶとは（含建学の精神）	1前	1			1					兼1	
		サイエンスの考え方	1前	1			2		1			兼3	
		サイエンスの観察技法	1前	1			2		1			兼2	
		サイエンスの応用	1後		1		2		1			兼3	
		サイエンスのレポート技法（読み方と書き方）	1前	1			1		1				
		コンピュータリテラシー1（ワードとエクセル）	1前	1			1		2				
		コンピュータリテラシー2（パワーポイントとプレゼンテーション）	1前	1			1		2				
		コンピュータリテラシー3（画像と動画）	1後		1		1		2				
		医療リテラシー	1後		1							兼2	
		環境リテラシー	1前		1							兼1	
		情報リテラシー	1後	1					1				
		統計と分析	1後		1		1						
		経営情報論（IT社会・経営）	1後		1				1				
	ヒューマン・リテラシー	癒しと心	1後	1			1						
		感性と人間性	1後		1		1						
		倫理と道徳	1後	1			1					兼1	
		コミュニケーション論	1前	1								兼1	
		ジェンダー論	1後		1		1					兼1	教授内海﨑貴子就任辞退により教員を変更(24) 担当　藏原三雪（教授） 平成24年2月　教員審査 判定　可
		教育臨床心理学	1後		1			1					
		教育論	1後		1		1						教授内海﨑貴子就任辞退により教員を変更(24) 担当　藏原三雪（教授） 平成24年2月　教員審査 判定　可
		家族社会論	1前		1							兼1	
		芸術論	1前		1							兼1	
		日本文化論	1前		1							兼1	
		異文化論	1後		1							兼1	
		人間発達論	1前	1			1					兼4	
		生活と法律（含日本国憲法）	1後		2							兼1	
		文章論	1後		1							兼1	
		健康・スポーツ論	1前	1				1					
		健康・スポーツ（演習）	1前		1							兼1	
		英語Ⅰ	1前	1				1		1			
		英語Ⅱ	1後	1				1		1			
		英語Ⅲ	2前		1			1					
		中国語Ⅰ	1・2・3・4前		1							兼1	
		中国語Ⅱ	1・2・3・4後		1							兼1	
		韓国語	1・2・3・4前		1							兼1	
専門科目	教育・保育の研究	国語	1後 4前		2							兼1	教職課程認定申請の審査の指摘により配当年次を変更（24）
		生活	1前 4後		2		1						教職課程認定申請の審査の指摘により配当年次を変更（24）
		幼児指導法	2前	2			1						
		保育者論	1後	2			1						
		教職論	2前	2			1						教授内海﨑貴子就任辞退により教員を変更(24) 担当　藏原三雪（教授） 平成24年2月　教員審査 判定　可

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考	
専門科目	教育・保育の研究	教育史	1後		2		1						教授内海﨑貴子就任辞退により教員を変更(24) 担当　藏原三雪（教授） 平成24年2月　教員審査 判定　可
		教育社会学	2後		2							兼1	
		教育原理	1前		2		1						教授内海﨑貴子就任辞退により教員を変更(24) 担当　藏原三雪（教授） 平成24年2月　教員審査 判定　可
		道徳教育の理論と方法	3前		2		1						教授内海﨑貴子就任辞退により教員を変更(24) 担当　藏原三雪（教授） 平成24年2月　教員審査 判定　可
		幼児教育原理	2後	2			1						
		障がい児保育Ⅰ	2前	1								兼1	
		障がい児保育Ⅱ	2後		1							兼1	
		乳児保育Ⅰ	2後		1			~~1~~				兼1	准教授細井香専任教員就任辞退により兼任講師として担当(26)
		乳児保育Ⅱ	3前		1			~~1~~				兼1	准教授細井香専任教員就任辞退により兼任講師として担当(26)
		保育原理Ⅰ（思想と歴史）	1前	2			1						
		保育原理Ⅱ（現状と課題）	1後		2		1						
		教育課程と指導計画	2前		2		1						
		保育課程論	2後		2		1						
		教職実践演習（幼） ~~教職実践演習~~	4後		2		2						教職課程認定申請の審査の指摘により科目名称を変更（24） 教授内海﨑貴子就任辞退により教員を変更(24) 担当　葉山登（教授） 平成24年7月　教員審査済 判定　可 担当　藏原三雪（教授） 平成24年2月　教員審査済 判定　可
		保育実践演習	4後		2		~~1~~	1	1	1		兼1	教授内海﨑貴子就任辞退により教員数を変更(24) 兼任講師高橋祥子を充当(24)
		統合保育論	1後		2							兼1	
		幼児理解の理論と方法	1前		2			1					
		幼児教育実地研究演習	1前	1			1			1	1		
		幼児教育実地研究	1後	1			1			1	1		
		基礎ゼミナール	1前	1			1	1	1	1			教授内海﨑貴子就任辞退により教員を変更(24) 担当　藏原三雪（教授） 平成24年2月　教員審査済 判定　可
	保育の理解	保育内容総論	1前	1			1						
		保育内容演習Ⅰ（3歳未満児）	2後		2			~~1~~				兼1	辞任する准教授細井香が引き続き兼任講師として担当(26)
		保育内容演習Ⅱ（幼児）	3前		2		1						
		保育環境論	1後		2		1			1			
		保育内容「健康」の指導法	1後	2			1						
		保育内容「環境」の指導法	1後	2			1						
		保育内容「人間関係」の指導法	2前	2			1						
		保育内容「言葉」の指導法	2前	2			1						
		保育内容「表現」の指導法	2前	2			2						
		教育の方法と技術 保育方法論	2後		2					1			教職課程認定申請の審査の指摘により科目名称を変更（24） 担当　江島絵理子（助教） 平成24年7月　教員審査済 判定　可
		教材研究Ａ（造形）	3前		2		1						
		教材研究Ｂ（音楽）	3後		2		1						
		教材研究Ｃ（運動）	4前		2		1						
		子どもとメディア	3後		2			1					
		子どもと自然	3後		2							兼1	

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考	
専門科目	子どもの心理と臨床	発達心理学 生涯発達心理学	1前	2				1	1				教職課程認定申請の審査の指摘により科目名称を変更、専任教員を追加、教員審査後に開講のため平成24年度のみ集中講義とする（24） 担当　牧野有可里（准教授） 平成24年7月　教員審査済 判定　可 担当　丹羽さがの（講師） 平成24年7月　教員審査済 判定　可
		保育と心理学	1後	1					1				
		道徳性の発達	2後		2				1				
		子どもの発達と臨床Ⅰ	3前		2			1					
		子どもの発達と臨床Ⅱ	3後		2			1					
		子どもの心理療法	4後		2			1					
		家族関係論	2前		2							兼1	
		家族病理研究	4前		2			1					
		教育相談 ~~カウンセリング論~~	2後	2				1				兼2	教職課程認定申請の審査の指摘により科目名称を変更（24） 担当　牧野有可里（准教授） 平成24年7月　教員審査 判定　可
		虐待の精神医学	4後		2		1						
		児童精神医学	4前		2		1						
	生活と福祉	社会福祉	1前		2							兼1	
		相談援助	3後		1			1					
		社会的養護	2前		2			1					
		社会的養護内容	2後		1			1					
		児童家庭福祉	1後		2			1					
		家族支援論	2前		2			1					
		保育相談支援	3前		1			1					
		特別支援保育概論	3後	2								兼1	
		特別支援保育の方法	4前		2							兼1	
		子育てとジェンダー	3後		2		1						教授内海﨑貴子就任辞退により教員を変更（24） 担当　藏原三雪（教授） 平成24年7月　教員審査 判定　可
		ボランティア論	1後		2		~~1~~					兼1	教授内海﨑貴子就任辞退により教員数を変更（24） 兼任講師普光院亜紀を充当（24）
		生涯学習論	4後		2		1			1			
		子育て支援論Ａ（幼稚園）	3前		2				1				
		子育て支援論Ｂ（保育所）	3後		2							兼1	
		子育て支援論Ｃ（施設）	3前		2			1					
		キャリア教育	2後		2		1						
	生活と健康	子どもの保健Ⅰ	1通	4				~~1~~	1			兼1	准教授細井香就任辞退により教員を変更（26） 担当　鈴木香代子（講師） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未 教員審査前は、兼任講師を補充する。
		子どもの保健Ⅱ	2前		1			~~1~~	1			兼1	准教授細井香就任辞退により教員を変更（26） 担当　鈴木香代子（講師） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未 教員審査前は、兼任講師を補充する。
		病児・病後児保育論	3後	2				~~1~~	1				准教授細井香就任辞退により教員を変更（26） 担当　鈴木香代子（講師） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未
		病児・病後児保育実地研究	4前		1			~~1~~	1				准教授細井香就任辞退により教員を変更（26） 担当　鈴木香代子（講師） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手	備考	
専門科目	生活と健康	子どもの障がい論	3後		2							兼1	
		小児救急処置法	3前		1							兼2	
		子どもの食と栄養	2後		2							兼1	
		体育Ⅰ	2通		2			1					
		体育Ⅱ	3通		2			1					
		子どもと運動	1前		2		1						
		野外活動	4前		2			1					
		健康教育学	1後		2				1			~~兼1~~	兼任講師に変わり専任教員が就任 (26) 担当　鈴木香代子（講師） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未
		健康教育学演習	2前		1				1			~~兼1~~	兼任講師に変わり専任教員が就任 (26) 担当　鈴木香代子（講師） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未 教員審査前は、兼任講師を補充する。
		食育保育論	3前		2				1			~~兼1~~	兼任講師に変わり専任教員が就任 (26) 担当　鈴木香代子（講師） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未 教員審査前は、兼任講師を補充する。
		母子保健概論	2後		2			~~1~~	1				准教授細井香就任辞退により教員を変更 (26) 担当　鈴木香代子（講師） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未
		母子保健演習	3前		1			~~1~~	1				准教授細井香就任辞退により教員を変更 (26) 担当　鈴木香代子（講師） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未 教員審査前は、兼任講師を補充する。
	保育文化と表現活動	音楽Ⅰ	2通		2		1		1				
		音楽Ⅱ	3通		2				1				
		図画工作Ⅰ	2通		2		1						
		図画工作Ⅱ	3通		2		1						
		音楽基礎Ａ（理論・ソルフェージュ）	1通		2							兼1	
		音楽基礎Ｂ（歌唱・伴奏）	2通		2							兼1	
		音楽基礎Ｃ（器楽）	2通		2				1				
		音楽基礎Ｄ（表現活動）	3通		2							兼1	
		ピアノＡ（入門）	1通		2		1		1				
		ピアノＢ（初級）	1通		2		1		1			兼2	
		ピアノＣ（中級）	2通	2			1		1			兼4	
		ピアノＤ（応用）	4通		2				1			兼3	
		造形基礎Ａ	1前		2		1						
		造形基礎Ｂ	1後		2		1						
		造形保育論	2前		2		1						
		児童文化	4前		2		1						
		児童文学	3後		2		1						
		絵本論	1前		2		1						
		遊びの文化研究	4後		2					1			

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	選択	自由	専任教員等の配置 教授	准教授	講師	助教	助手		備考
専門科目	卒業研究	研究法Ａ（文献研究）	3前	2			1						教授内海﨑貴子就任辞退により教員を変更(24) 担当　藏原三雪（教授） 平成24年2月　教員審査済 判定　可
		研究法Ｂ（フィールド研究）	3前	2					1				
		卒業研究	4通	4			6	3 ~~4~~	3 ~~2~~				教授内海﨑貴子就任辞退により教員を変更(24) 担当　藏原三雪（教授） 平成24年2月　教員審査済 判定　可 准教授細井香就任辞退により教員を変更(26) 担当　鈴木香代子（講師） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未
		卒業研究ゼミナール	3通	2			6	3 ~~4~~	3 ~~2~~				教授内海﨑貴子就任辞退により教員を変更(24) 担当　藏原三雪（教授） 平成24年2月　教員審査済 判定　可 准教授細井香就任辞退により教員を変更(26) 担当　鈴木香代子（講師） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未
	実習	幼稚園教育実習事前事後指導Ⅰ	3後		1		1		1		1		
		幼稚園教育実習事前事後指導Ⅱ	4前		1				1	1	1		
		幼稚園教育実習Ⅰ	3集		2		1		1		1		
		幼稚園教育実習Ⅱ	4前		2				1	1	1		
		保育実習事前事後指導ⅠＡ（保育所）	3前		1			~~1~~	1	1	1	兼1	准教授細井香就任辞退により教員を変更(26) 担当　鈴木香代子（講師） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未 教員審査前は、兼任講師を補充する。
		保育実習事前事後指導ⅠＢ（施設）	3前		1		1	1			1		
		保育実習事前事後指導Ⅱ（保育所）	4前		1				1	1	1		
		保育実習事前事後指導Ⅲ（施設）	4前		1			1			1		
		保育実習ⅠＡ（保育所）	3集		2			~~1~~	1	1	1		准教授細井香就任辞退により教員を変更(26) 担当　鈴木香代子（講師） 平成26年6月　教員審査提出予定 判定　未
		保育実習ⅠＢ（施設）	3集		2		1	1			1		
		保育実習Ⅱ（保育所）	4集		2				1	1	1		
		保育実習Ⅲ（施設）	4集		2			1			1		

（注）・　認可申請書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・　設置認可時の授業科目全て（兼任，兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で，前年度報告時（平成２３年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し，「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
　なお，昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。
・　授業科目を追加又は内容を変更する場合で，専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては，「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には，「平成○年○月　提出予定」と記入してください。）
・　「配当年次」について，設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成１９年度認可以前）についても，設置認可時の状況を黒字で記入してください。また，前年度報告時より修正があれば，赤字で見え消し修正をしてください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

（２）授業科目数

認可時の計画 必修	選択	自由	計	変更状況 必修	選択	自由	計	備考
科目 85	科目 61	科目 7	科目 153	科目 85 [　]	科目 61 [　]	科目 7 [　]	科目 153 [　]	

（注）・　未開講である場合や，配当年次に関わらず，教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など，別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに，［　］内に，設置認可時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

（3） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	「該当なし」					
2						
3						

（注）・ 設置認可時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

（4） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
	「該当なし」					

（注）・ 設置認可時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

（5） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「該当なし」

（注）・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

（6） 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

「該当なし」

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}\quad 0}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}\quad 153} = \boxed{0.00}$$

（注）・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。